

# 製薬会社様（錠剤・タブレット）向け

2次元色彩計は撮影画像で色測定ができるので、たくさんの製品を1度に色検査できます。

## こんなお困りごとはありませんか？

- ・ 基準品と検査品の色を比較したい
- ・ 目視検査では人によってばらつきが出るので、色を定量化したい
- ・ 小さい錠剤の色を測定器で1つ1つ測るのは面倒

①測定範囲を指定  
②色をLab値で測定  
③基準品Aと検査品Bの色の一貫度を測定

項目	基準品A	検査品B
Lab Mean	L = 90.515, a = 5.575, b = 8.344	L = 90.264, a = 5.794, b = 8.222
Lab SD	L = 0.725, a = 6.073, b = 2.455	L = 0.729, a = 6.132, b = 2.476
Dw	0.022	0.022

項目	一致度
一致度	95%
Lab (H)	86%
Texture	95%

項目	一致度
一致度	95%
Lab (H)	86%
Texture	95%

フラットドーム照明使用時の撮影画像



立体形状の検査物も影の影響を受けずに測定可能

検査例（数種類の錠剤から1種類を選択）

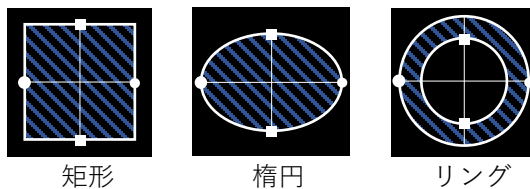
測定範囲

項目	基準品	検査品
Lab Mean	L = 96.513, a = 20.670, b = 14.843	L = 97.134, a = 20.705, b = 12.795
Lab SD	L = 1.613, a = 7.827, b = 3.133	L = 2.019, a = 7.769, b = 3.115
Dw	0.050	0.046

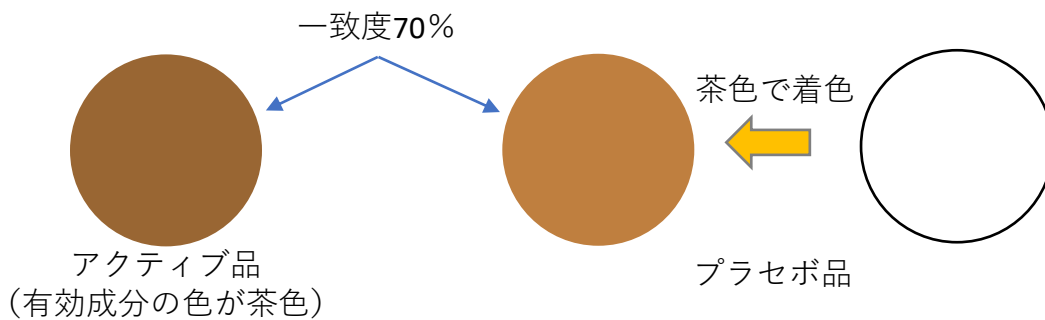
項目	一致度
一致度	70%
Lab (H)	40%
Texture	79%

測定範囲は3種類の形状から自由に設定可能



## 2次元色彩計導入メリット（錠剤測定）

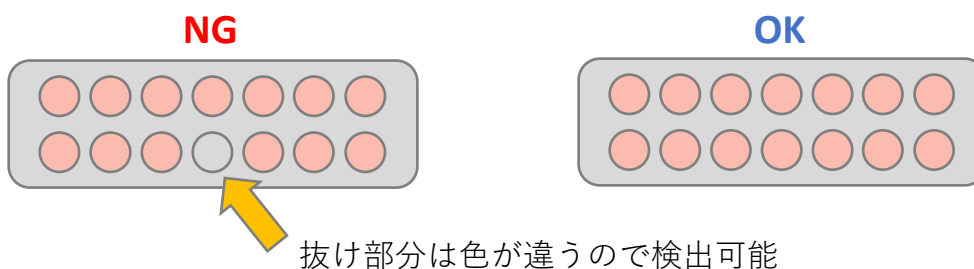
①アクティブ品とプラセボ品の色を比較できる



②包装（三方包装及びPTP）された状態でも測定できる



③PTPを作成する際の錠剤の抜け漏れ検査ができる



④コーティングの色のノリ具合がわかる

